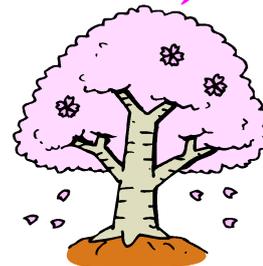


衣笠山からの便り

第117号 令和6年12月15日発行
発行元 社会福祉法人元気村グループ
社会福祉法人心の会 理事長 神成裕介
住所 〒238-0026 横須賀市小矢部4-19-4
電話 046-850-3301 (法人本部)
ファックス 046-852-4040



◎さくらの里 (デイサービス・ケア) 小矢部 4-19-4 TEL852-0500

◎さくらの里山科 (特別養護老人ホーム・ショートステイ) 太田和 5-86-1 TEL857-6333

◎さくらの家二番館 (高齢者グループホーム) 小矢部 4-15-8 TEL850-3125

◎さくらの家三番館 (高齢者グループホーム) 小矢部 4-15-7 TEL850-5688

★さくらグループHP <http://sakura2000.jp/>

◎あすなる学苑 (障害者就労継続支援B型事業) 小矢部 4-19-4 TEL852-0600

◎あすなるの家 (知的障害者グループホーム) 第1・2・3・5・8 横須賀市内 TEL852-1221 (第3 あすなるの家)

◎相談室あすなる (衣笠障害者相談サポートセンター) 公郷町 2-7-19 コワ衣笠ビル1階 TEL853-3415

★あすなる学苑HP <https://asunarogakuen.com/>

◎まちの診療所つがおか (地域支援型診療所 内科在宅診療部他) 鶴が丘 2-3-9 TEL825-5121

社会福祉法人元気村グループに加入

社会福祉法人心の会は、令和6年11月1日より、社会福祉法人元気村グループに加入しました。

社会福祉法人元気村グループは、7つの社会福祉法人から構成され、全国で17の特別養護老人ホームを運営する、日本有数の福祉グループです。心の会は、元気村グループの8つめの社会福祉法人となります。

グループの一員となったことで、職員の採用、介護マニュアルの共有など様々な支援が受けられ、経営がより安定することが期待されます。諸物価の高騰や人手不足など、福祉施設の経営がますます厳しくなっている社会情勢の中、元気村グループに加わることで、心の会の運営が今後も安定して続けられるものと期待しております。

また、社会福祉法人元気村グループは、さらに巨大なGENKIグループの一員です。GENKIグループは、医療、福祉、教育にまたがる巨大コングロマリットです。多数の病院、診療所や、浦和学院高校等の学校を運営しており、海外展開もしております。神成裕介新理事長は、GENKIグループ全体のリーダーでもあります。



ペットと暮らせる特養から

ミーちゃんは虹の橋へ

10月に猫のミーちゃんが亡くなりました。享年15歳です。ミーちゃんは飼い主のご入居者様と一緒に2020年3月に入居し、ホームで4年半を過ごしました。

ルイは虹の橋へ

12月にはルイが亡くなりました。享年17歳です。ルイは、飼い主さんが老人ホームに入居する際に置いていかれた保護犬です。2014年7月に入居。さくらの里山科の創立メンバーとして、10年以上の歳月を過ごしました。



法人施設活動報告：さくらの里デイサービス

秋の文化活動は大盛況

さくらの里の秋の風物詩、文化活動。今年も大盛況でした。文化活動の内容は、フラワーアレンジメント体験、パステル画体験、お抹茶体験の3種類です。いずれも大好評で、お客様からは毎月実施してほしいという声も上がりました。せっかくのご要望ですので、フラワーアレンジメントの定期開催に取り組む予定です。お楽しみに。



法人施設活動報告：さくらの里山科

特別養護老人ホーム
ショートステイ



マジックショー開催

ショートステイ

日本人で初めて、マジックの本場ヨーロッパのチャンピオンの座についたマジシャンDAIが来てくれました。ご高齢者様が楽しめるように工夫した特別プログラムを披露してくれましたので、お客様は皆さん、大喜び。華やかなマジックショーに酔いしれていました。



獅子舞来訪 特養ホーム・ショートステイ共通

今年も、地元の太田和神社（三浦正八幡宮）の氏子会による獅子舞が来てくれました。勇壮な獅子舞を目の前で見れて皆さん大喜びでした。



法人施設活動報告：さくらの里ケアマネジャー

訪問リハビリ

ケアマネ部門ケアマネジャー・丸山春美

訪問リハビリテーションは、リハビリ治療の国家資格である理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がご利用様のご自宅を訪問し、リハビリを施すサービスです。在宅生活における日常生活の自立と社会参加を目的としています。



病院やリハビリ施設への通院が困難な場合、あるいは退院、退所後の日常生活に不安がある場合など、主治医が訪問リハビリの必要性を認めた場合にサービスを受けることができます。

訪問リハビリは理学療法士等がいる医療機関や訪問看護ステーションが行っています。それらの所との交渉、手配がケアマネが行いますので、まずはケアマネにご相談下さい。

法人施設活動報告：さくらの家

高齢者グループホーム
二番館、三番館

ソレイユの丘散策

コロナ禍により長年中止していた外出行事を少しずつ復活させています。この秋には、市内のテーマパーク、ソレイユの丘に行ってきました。

カピバラやカンガルーなどの可愛い動物たちと触れ合って大喜びし、大きなパフェに歓声を上げ、とても楽しい小旅行になりました。これからは、色々な所に出かけたいと思います。皆さん、お楽しみに。



法人施設活動報告：あすなろの家

知的障害者グループホーム

第一（小矢部）・第二（小矢部）

第三（小矢部）・第五（若宮台）

第八（太田和）



地元町内会の防災訓練に参加

あすなろの家では非常時に備えて、町内会の防災訓練にご利用者様14名が参加しました。まずは近所の一次避難所に集まって、近隣の皆様と一緒に避難所となる衣笠小学校に歩いて行きました。衣笠小学校の校庭では、消防隊による初期消火訓練やAEDの説明、備蓄説明や防災クイズ等の体験をしました。防災の意識が高まり、有意義な日となりました。帰りには、衣笠駅前商店街に寄って外食し、楽しい1日となりました。



法人施設活動報告：あすなろ学苑

就労継続支援B型事業



リッチな昼食に舌鼓

あすなろ学苑では、職員が調理した昼食を毎日提供しています。昼食は苑生の楽しみの一つであるため、趣向を凝らして提供しています。

苑生から毎月2回リクエストメニューを募っている他、各国の料理、日本のご当地グルメ、旬の果物やお野菜を使用した料理、地方から名産品をお取り寄せする等、バラエティーに富んでいます。

ある日のランチメニューのテーマはイギリスフェスタ。イギリスの名物である、スコーンと紅茶、フィッシュ&チップス、グリーンピースのポタージュスープ。デザートは生クリーム、カスタードクリーム、ラム酒に浸したスポンジケーキ。盛り沢山のフルーツを層状に重ねたトライフルをご用意致しました。

パン工房とお弁当工房が分担して、スコーンにつけるジャムまで全て手作りです。苑生達は美味しい美味しいと満足気な笑顔で完食していました。



法人施設活動報告：相談室あすなろ

衣笠障害者グループホーム
相談室あすなろ



緊急事態のケース

室長：岸川江利子

相談室では1年に数件、緊急の対応をすることがあります。緊急事態というのは、お一人でご自宅で過ごすことができない障害者の方の養護者が、突然ご病気になられた場合等を指しています。ご本人が安心して過ごせる場所を至急用意しなければならぬので、短期入所などの福祉サービスを探すことになるのですが、ご本人の障害の特性によって利用できるかどうか？という問題が生じます。

先日、相談室で対応した緊急事態は、障害をお持ちのご兄弟で暮らしているケースでした。体調が悪かったにも関わらず、障害がある故に緊急なのかどうかの判断ができず右往左往していました。ご連絡があった時には、体調悪化から少し時間が経ってしまっていたので、急いで医療機関にお連れし、同時に短期入所の手配をしました。おそらく、困った時にはココに連絡する！という体制ができていると、地域の方の繋がりもしやすくなるのではないかと思います。横須賀市全体で、そうした支え合い（一方通行の支えかもしれませんが）をするためには、支えている側が負担にならないような仕組みが必要です。





ヒートショック対策

副院長：白井輝

最近「交通事故死の約2倍！冬の入浴中の事故死（溺死）に要注意！」として、高齢者の入浴中の事故が問題となっております。その原因の一つがヒートショック、すなわち急な温度差による血圧の急激な変化が引き起こす一過性の意識障害です。暖房のきいた暖かい部屋から、冷え込んだ脱衣所に移動して衣服を脱ぎ、裸身で入る浴室も更に寒いと、血管が縮まり血圧が一気に上昇します。その後、浴槽に浸かり体が温まってくると血管が拡張し、上昇した血圧が急に下がります。この急激な血圧の変化により一過性の意識障害を起こすことがあり、浴槽内で溺れて死亡する事故の原因の一つとして考えられています。

そもそも、私たちの脳には運動や思考など様々な機能の司令塔としての役割がありますが、このような意識的機能の他に、意識にのぼらない無意識下での機能、つまり呼吸・循環・体温調節など人間が生きていくのに基本となる働きを制御している自律神経系という大切な機能があります。たとえば自律神経の中の交感神経系の亢進により血管が収縮し血圧は上昇し、一方、副交感系の亢進で血管が拡張して血圧は低下するのですが、この機能は本来体内の温度を一定に保つために、寒いときは皮膚の血管を収縮して熱が逃げないようにし、暑いときは血管を拡張して熱を放出するための自動制御の役割なのです。ヒートショックとはこのように本来生体を守る働きのある自律神経系が、ある意味で過剰に働いて、血圧や循環系に必要な以上の変動を生じさせた結果ともいえる現象です。

対策として、入浴時の工夫だけでなく、浴室周囲の環境の整備なども大切です。具体的には、1) 脱衣所や浴室の室温調節、2) 湯温調節（41度以下）、3) 入浴時間調節（10分以下）、4) 浴槽や浴室での起立時の工夫（ゆっくりと手すりにつかまりながら立ち上がる）などが挙げられます。寒い季節の温かい入浴を至福のひと時とするためには是非心がけてください。

外来診療体制

時間\曜日	月	火	水	木	金	土
9時～12時	○	○	○	○	○	△
15時～18時	×	×	×	×	○	×

※第1・第3土曜日の午前中は外来が開いております。

ご寄付の御礼とお願い

9月～11月の3ヶ月で、多数のご寄付を頂きました。貴重なご寄付ありがとうございました。

- ◎ 13名様から合計2,430枚以上の紙マスクを頂きました。
- ◎ 13名様から合計2,600枚以上の使い捨て手袋を頂きました。
- ◎ 30名様からペットフード・用品、供花のご寄付を頂きました。
- ◎ 14名様からタオル、オムツ、家具、衛生用品、食品等を頂きました。
- ◎ 16名様から合計296,980円のご寄付を頂きました。



*複数回ご寄付を頂いた方、お一人で数種類のご寄付を下さった方は、重複してカウントしております。ご了承下さい。
※紙マスクと使い捨て手袋が不足しております。ご寄付頂けると助かります。よろしくお願い致します。使い捨て手袋は、ゴム製又はニトリル製で、Mサイズ又はLサイズの物をお願い致します。

※ご寄付は次の口座へのお振込みにてお願い致します。

① みずほ銀行 衣笠支店 普通口座 口座番号：1956146
口座名義 社会福祉法人心の会

② ゆうちよ銀行 口座記号：00280-5 口座番号：0048529
口座名義 社会福祉法人心の会

※ご寄付金については領収証をお送りしますので、法人本部までお知らせ頂ければ幸いです。社会福祉法人の寄付領収証は確定申告等にご利用頂けます。



よこすか犬と猫の病院

広告

診療時間 月～日(年中無休) 9時～12時、16時～19時 救急対応 21時～翌朝5時
横須賀市佐原 1-10-3(フジスーパー佐原店近く) 電話046-827-6092